



報道関係者 各位

平成21年6月22日 21:30
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3503)6040
内線(8778、8779、8780)

宮城県からの新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)の
感染が確定した患者の発生の届出について

6月22日、宮城県から新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)の感染が確定した患者2名につきまして、別紙のとおり情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、当該患者の所在地は宮城県です。

- ※ 患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。
- ※ 今回報告した2名を加えて、全国の累計患者数は872名となりました。

記者発表資料

平成21年6月22日

宮城県新型インフルエンザ対策本部事務局

担当：佐藤・伊藤 (211-2635)

新型インフルエンザ（インフルエンザA/H1N1）患者の発生について

平成21年6月22日（月）午後5時30分、栗原市内で、新型インフルエンザの感染が確定した患者2名についてお知らせします。

患者の概要等については以下のとおりです。

- 1 年齢・性別 【患者A】7歳男児 【患者B】37歳女性（患者Aの母親）
- 2 居住地 米国ロサンゼルス（患者A及びB）
- 3 渡航歴等 米国在住であり、現在日本に一時帰国中（患者A及びB）
- 4 主症状（午後6時現在）
患者A：発熱（37.0度）、咳、鼻汁
患者B：発熱（38.6度）、咳
- 5 現在の状況 患者A・Bともに栗原市内の親戚宅にて療養中。両者とも本日よりタミフル服用中。
- 6 経過（患者A及びB）
6月19日（金） ・患者A及びBが米国から日本へ一時帰国（18:00 成田空港着）
・神奈川県川崎市内の親戚宅に宿泊

6月20日（土） ・公共交通機関を利用し、栗原市へ移動。同市内の親戚宅に宿泊

6月21日（日） ・岩手県内を日帰り観光

6月22日（月） ・患者Aが発熱したため、午前7時頃、県の24時間相談窓口にご相談あり。一般の医療機関受診を勧める。
・午前9時頃、栗原市内の医療機関を受診。患者Bについても37.5度の発熱があったため、患者Aとともにインフルエンザ迅速検査を実施。
・迅速検査の結果、患者A・BともにA型（+）となり、検体を宮城県保健環境センターに搬送し、確定検査を実施した結果、新型インフルエンザ患者と確定した。
- 7 濃厚接触者について
○現在判明している濃厚接触者は4人（川崎市内の親戚2人及び栗原市内の親戚2人）
○川崎市内の親戚2人については、川崎市に健康観察を依頼済。
○栗原市内の親戚2人については、栗原保健所で健康観察を実施している。
- 8 本県の対応について
○栗原保健所において、栗原市内の親戚宅にて療養中の患者2名に対し外出の自粛を要請。
○感染した患者の接触状況は現在調査中。

【県民の皆様へ】

感染予防のため、「うがい・手洗い・せきエチケット」などの励行をお願いいたします。